

キュー・テックの2D・3D変換技術が、『エヴァンゲリオン』コラボレーションモデルスマートフォン「docomo NEXT series SH-06D NERV」(6/16 予約開始)に採用

株式会社キュー・テック(本社:東京都港区、代表取締役社長:梶尾 徹、以下 キュー・テック)は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモから6月29日に発売されるAndroid搭載の特別仕様スマートフォン「SH-06D NERV」にプリインストールされるショートムービーに、自社の2D・3D変換技術が採用されたことを発表いたします。



SH-06D NERV

「SH-06D NERV」は、今秋公開予定の劇場作品『エヴァンゲリオン新劇場版:Q』の世界観に基づく「NERV 官給品」をコンセプトに開発されたAndroid搭載スマートフォンです。そのデザインはエヴァンゲリオンの制作会社スタジオカラーの監修を受けており、今回キュー・テックは、「SH-06D NERV」のためにスタジオカラーが制作した新作カットを含む2Dのムービーを、3Dに変換する工程を担当しました。プリインストールされる約2分間のショートムービーは“エヴァンゲリオン史上初”の3Dムービーです。

#### ■ 現場担当コメント

スマートフォンの画面で十分な立体感を持たせるには、劇場用作品の5倍ほどの視差を作る必要があります。立体化する上で不足する部分を描き足し埋めていく作業もそれだけ多くなりましたが、4.5インチの画面でもエヴァンゲリオンという作品が持つ壮大なスケール感を感じられるよう、丁寧に変換作業を行いました。多くのファンの方に納得して頂けるクオリティーだと自負しております。

#### ■ スタジオカラーコメント

アニメ作品の2D・3D変換では、板が奥から手前に並んでいるように見えてしまいがちですが、今回の映像はしっかり立体感、空気感を感じられる仕上がりになっており、ファンの方にも喜んで頂けると思います。



キュー・テックは今後も3D市場のさらなる拡大に向け、自社の持つ2D・3D変換技術を積極的に提案してまいります。

※SH-06D NERVは6月16日から全国のドコモショップで予約受付が開始されます。

※記載された社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

キュー・テックについて <http://www.qtec.ne.jp>

株式会社キュー・テック(本社:東京都港区)は、映像・音声の編集技術を核とする総合ポストプロダクションです。番組やパッケージ向け作品の企画制作、DVD/Blu-rayのエンコード/オーサリングとカスタムディスクプレス、フィルム作品のデジタルリマスターリングと劇場上映用作品の制作(デジタル・インターメディアイト)、VODに対応したネット配信用データ圧縮サービスなど様々な分野に展開しています。

【本資料に関するお問合せ先】株式会社キュー・テック E-mail: [info@qtec.ne.jp](mailto:info@qtec.ne.jp)